

【様式 1】

食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	埼玉県																
取組市町村名	久喜市(菖蒲南中学校)																
取組の名称	朝食欠食ゼロキャンペーン																
実施時期	6月																
取組内容	「朝食の大切さ・食の3色」について、生徒に改めて意識させ、夏休みのお弁当コンテストで生徒自ら考え、バランスを工夫して調理を行うきっかけとして、この取組を行いました。 ①朝食欠食ゼロキャンペーンの周知 (給食委員) ↓ ②朝食調査 (給食委員) ↓ ③集計・報告 ↓ ④夏休みお弁当コンテスト ①周知のためのプリン みなさん、朝ごはんはしっかり食べていますか？朝ごはんを食べると良いことだらけ！必ず朝ご飯を食べましょう！ 朝食はバランスよく食べよう！ 食事は3色を意識！ ・赤色：血液や肉をつくる ・黄色：力や体温になる ・緑色：体の調子を整える ※朝ごはんについてはリーフレットを見てね！ 6月は食育月間ということもあり、みなさんの身体をつくっている食事について書きたいと思います。そこで、[6月29日～7月5日]の期間、朝ごはんをしっかりと食べられたのかを、朝の会の健康観察の後調査します。朝食は1日のエネルギーです、3色を心がけて、しっかりと食べてください。 ③集計結果 <table><tr><th>クラス</th><th>3色食べた人 (%)</th><th>食べた人 (%)</th><th>食べてない人 (%)</th></tr><tr><td>3-2</td><td>10</td><td>90</td><td>0</td></tr><tr><td>2-2</td><td>30</td><td>70</td><td>0</td></tr><tr><td>1-1</td><td>10</td><td>90</td><td>0</td></tr></table> ■ 3色食べた人 ■ 食べた人 ■ 食べてない人 お弁当コンテストに向け 調査結果から、朝食を食べる生徒は、全体の96%とほぼ満足できる結果でした。しかし、バランスを意識して食べられている生徒は少なく、3色を意識してお弁当コンテストを行うことが、次の課題となりました。	クラス	3色食べた人 (%)	食べた人 (%)	食べてない人 (%)	3-2	10	90	0	2-2	30	70	0	1-1	10	90	0
クラス	3色食べた人 (%)	食べた人 (%)	食べてない人 (%)														
3-2	10	90	0														
2-2	30	70	0														
1-1	10	90	0														

【様式 1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	埼玉県
取組市町村名	新座市
取組の名称	市民総合大学食育推進学科
実施時期	6月9日、16日、23日、30日(各土曜日)
取組内容	新座市教育委員会生涯学習スポーツ課所管、保健センター運営の「市民総合大学食育学部 食育推進学科」を開講しています。 市内にキャンパスがある十文字学園女子大学の協力を得て、6月から12月までの全15回、土曜日午前、大学の教室等を使用し講義等を実施するものです。 この学科では生涯学習として市民に学習の場を提供するとともに、食育推進リーダーの養成を目的として、平成29年度から新設しました。受講中の未就学児保育を実施していることも本学科のみとなります。 食育推進学科では、テーマを「食で育む人とまち 新座の“えがお”をつなげよう」とし、食に関する専門家の講義、調理実習、グループワークを行い、食育が何を目指しているのかを学び理解を深めます。また、具体的に、地域で食育活動を推進している方の事例発表を聞き、自分を取り組みたい活動のイメージを形作っていくこととしています。 6月は下記4回の講座を実施しました。 6月9日(土曜日)に立教大学で3学科合同の入学式を行い、食育推進学科は28歳から82歳までの女性26名と男性14名、計40名の受講生でスタートしました。 6月16日(土曜日)は市民大学食育推進学科のコーディネーターである十文字学園女子大学大学院人間生活学研究科食物栄養学専攻 長澤伸江教授による「食育とは？食育基本法、食をめぐる現状と課題の講義を実施しました。 6月23日(土曜日)は同大学人間生活学部食物栄養学科 井上久美子准教授による「自分の食事を見直そう～バランスの良い食事のポイントとは」の講義を実施しました。 6月30日(土曜日)は同大学健康栄養学科 木村靖子教授の指導のもと、「新鮮！新座の農産物を使った料理づくり」を行いました。新座で取れた新鮮野菜をふんだんに、また、埼玉県産米の新種でもある「彩のかがやき」を使用し、全員で協力して調理し皆で共食しました。 修了後は家庭や地域での食育活動に取り組む「にいざ食育推進リーダー」として、市主催の食育活動や市の食育ネットワーク各部門と協働した食のイベントの企画・運営・協力、市民へ発信する食育情報の作成などの活動など、食育ネットワークの中心となって自主的に食育活動の企画・運営をしていただくことを予定しています。 なお、昨年度の終了生のうち27名がにいざ食育推進リーダー「食いち」として、現在月に一度のペースで定期的に集まり、情報共有と研修を行うと共に、紙芝居班、野菜班、イベント班の3つの班に分かれて食育活動の準備をしています。

【様式 1】

食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	埼玉県
取組市町村名	加須市
取組の名称	加須市うどんの日・歯の衛生週間・食育授業・児童による食育月間の取り組み等
実施時期	6月
取組内容	・ 6月25日の「加須市うどんの日」にちなみ、地元の野菜などを使った献立を考え実施しました。また、給食時間の放送で「うどんの日」について紹介しました。 「加須市うどんの日」統一献立 地粉うどん 牛乳 きつねうどんの汁 ちくわの香味揚げ 野菜のナムル・ナムルドレッシング いちごのフルール 放送資料  みなさんは今日が何の日か知っていますか？今日は「加須市うどんの日」です。昔から、加須市とその周りでは、小麦をたくさん作っていました。そして、地元でとれた小麦を使った「うどん作り」も盛んでした。6月25日を「うどんの日」としたのは、江戸時代の初め頃、加須市の名物「うどんの粉」を館林のお殿様に送ったところ、大変おいしいと喜ばれ、お礼の手紙が来たそうです。その手紙に書かれていた日付が6月25日だったので、この日が「加須市うどんの日」となりました。加須市のうどんは、300年以上も前から食べられていた、伝統的なうどんです。今日のうどんにも、加須市産の小麦粉が入っています。味わっていただきましょう。 ・歯の衛生週間に合わせ、よく噛んで食べる「カミカミメニュー」などを積極的に取り入れました。 ・ 小学1年生を対象にお箸の持ち方とマナーの授業「おはしめいじんになろう」を、また小学2年生を対象に、バランスよく食べることの大切さを考える授業「みどりのたべもののひみつ」を行いました。 ・給食委員会の児童の活動として、「朝ごはんを食べよう」のポスターを作製してクラスに配布したり、給食時間に2週間「食育クイズ」を行いました。 ・給食時間の指導では、児童と一緒に会食し、偏食やマナーについて指導しました。